

マツゲン 及ばず敗退

大和高田に4-7

都市対抗野球

近畿2次予選

第97回都市対抗野球大会近畿地区2次予選(日本野球連盟近畿地区連盟、毎日新聞社主催)は16日、京都市のわかさスタジアム京都

で2試合があった。第4代表決定トーナメント4回戦は、大和高田クラブ(奈良県大和高田市)がマツゲン箕島(有田市)に7-4で勝ち、5回戦へ。マツゲン箕島は予選敗退が決まった。

【中田博維、矢倉健次、栗林創造】

▽第4代表決定トーナメント4回戦
大和高田クラブ
0100020030017
00301000004
マツゲン箕島

(大) 溝尾、頼、ワトリ、西(空刃)、松村亮、近藤、後藤、服部、森田、中田(湯浅)▽三塁打 浅野(大)▽二塁打 竹中、里(マ)

大和高田クラブは7回、2死一、三塁から浅野、岡の連続適時長短打で3点を奪い逆

転。4番手の西が3回を無失点にしので逃げ切った。マツゲン箕島は三回、竹中の2点適時二塁打などで一度は逆転したが、6人の継投も美らなかった。勝てた試合、残念

○…2次予選で初めて5試合を戦ったマツゲン箕島は、クラブチ

【大和高田クラブ―マツゲン箕島】五回裏マツゲン箕島1死三塁、杉浦の犠飛で三塁走者の里(中央)が生還し、次打者の吉村(左端)とタッチして喜ぶ
〓京都市のわかさスタジアム京都で



ーム同士のライバル対決に敗れて力尽きた。三回に逆転となる2点適時二塁打を放った竹中夢翔は「チェンジアップをうまく拾って外野まで持っていけた。でも、その後は『あと一本』の場面で抑えられ

試合だった」と悔しさをにじませた。大和高田クラブには直近、2次予選と全日本クラブ選手権で公式戦3連勝中だった。西川忠宏監督は「今回は立場を逆転されてしまったが、全日本クラブ選手権で雪辱し、優勝してまた日本選手権に出たい」と先を見据えていた。